

高津高校 SSH 通信



令和8年度京都・大阪 マス・インターセクション

7/12(日)に大阪工業大学梅田キャンパスにて「令和8年度京都・大阪マス・インターセクション」が実施され、本校からは32名の生徒が参加しました。

- ・生徒の数学に対する興味・関心を喚起し、数学的な見方や考え方を培い、数学的資質の向上を図る。
- ・時間をかけて難問や良問に取り組むことにより様々な視点や角度から自由な発想で考察し、チャレンジ精神を養うとともに想像力・直観力・思考力・判断力を高め、理数学力の向上を図る。

ことを目的としており、生徒は「問題数5問に対して解答時間180分」という普段なかなか経験することのない状況で数学と向き合いました。3時間じっくりと数学を解くことは非常に気力も体力も必要でハードだったと思います。しかし、生徒の感想は「1問にこれだけ時間をかけて取り組むことを普段しないため、とても疲れたが楽しかった。」「試行錯誤する中で最後の方でようやく解法が思いつき嬉しかった。来年も受験したいと思う。」など前向きな感想であり、粘り強く取り組んでくれました。来年もぜひ多くの生徒に参加してほしいと思います。

